

1月1日(祝)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡1-1-1 ☎334-1111
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/154100002.html>

いちかわ

市議会だより

市川市議会は毎年2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは5月、8月、11月、翌年2月に各定例会号を発行(新聞折り込み)し、審議内容をお知らせしています。



謹賀新年

平成28年 丙申



曾谷貝塚の雪景色

誰もが「住んでよかった」と実感できるまちづくりの継続を

市議会 議長 中山幸紀
市議会 副議長 かつまた竜大

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しいお心持ちで新しい年をお迎えのことと思います。皆様には日頃より、市川市政及び議会運営並びに活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、スポーツ界では、イングランドで開催されたラグビーワールドカップにおいて、日本代表は、過去の大会で優勝経験がある強豪南アフリカを破る金星を挙げ、など、素晴らしい活躍を見せてくれました。最後まで諦めない選手達の姿は、多くの感動、勇気そして希望を与えてくれました。

また、昨年10月より、マイナンバーの通知カードの配付が始まりました。今月からは、順次、社会保障、税、災害対策分野でマイナンバーの利用が開始されます。国民の利便性向上、公平公正な社会の実現、行政の効率化など、利用の効果が大きいと期待される場所です。

さて、我が国の社会経済情勢をみますと、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、地方ではその効果を十分に実感することはできず、人口急減、超高齢化といった大きな課題にも直面しております。このため国は、地方創生を掲げ、新型交付金や28年度予算概算要求などにおいて地域活性化の姿勢を示しておりますが、地域の課題には、何よりも地域自らが率先して取り組まなければ解決できません。本市では、昨年個人消費を喚起し、地域経済活性化に繋がるよう4種類のプレミアム付商品券を発行いたしました。また、震災などの影響で一時47万人を割り込んだ本市の人口も、市街地再開発の完成などにより47万6千人まで回復いたしました。今後も、少子高齢社会への対応や地域経済の活性化などに、市議会としてこれまで以上に積極的に取り組んでまいります。

昨年5月に改選されました私たち42名の議員は、先人の築き上げた歴史を滞らせることなく、次世代に継承する責務を負っていると考えております。誰もが「住んでよかった」と実感できるまちづくりを継続できるよう、皆様の声を市政に反映させるべく努めてまいりますので、皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。